

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム優美

目標達成計画

作成日: 平成 25年 5月 13日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	各職員が積極的かつ自主的に仕事に取り組めていない。	笑って・なごんで・つながっての理念を認識し、利用者の尊厳を大切にチームで支援することができる。	・センター方式アセスメントを更新することで利用者様の情報集 ・各職員のストレングスを引き出す個別面談 ・職員の専門性・スキルアップ内外研修 ・職員間のコミュニケーションが深まるイベントの開催	12ヶ月
2	5	身体拘束・虐待に対し意識が低い	介護指定基準における禁止の対象となる具体的な行為を正しく理解できる。	・利用者様のアセスメント把握 ・各利用者ごとの危険行為の把握 ・利用者様の尊厳・人権に関する勉強会の実施 ・ケア方法やサービス内容の見直し ・職員のストレス緩和・勤務状況の見直し	12ヶ月
3	49	利用者様の希望通りに外出できていない。	利用者とともに週数回の外出ができる。	・週三回の希望かなえるディを設け個別対応で外出 ・各利用者様の希望の把握 ・外出中止の場合のストレス緩和	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。